

sqlcmd 実行時に発生するアクセス権不足のエラーの対処方法

対象バージョン: SSC3.0 以降

Q.

データベースのバックアップなどの目的で、sqlcmd を実行すると、アクセス権不足によるエラーが発生します。対処方法を教えてください。

A.

次の 2 通りの原因が考えられます。

- ・「1.sqlcmd の実行ユーザアカウントにデータベースを操作する権限がない (1 ページ)」
- ・「2.バックアップ等でファイルを出力する際に、出力先に書き込み権限がない (3 ページ)」

発生現象や対処方法について、それぞれ説明します。

1.sqlcmd の実行ユーザアカウントにデータベースを操作する権限がない

【現象】

以下の実行例のように、sqlcmd 実行時に使用したユーザアカウントに権限がないため、データベースにアクセスできないことを示すエラーが表示されます。

```
sqlcmd -E -S (local)¥SSCCMDB -d pvminf -Q "backup database pvminf to disk = 'C:¥temp¥backup_pvm.dat' with init"
```

メッセージ 916、レベル 14、状態 1、サーバー SSC 管理サーバ名¥SSCCMDB、行 1
現在のセキュリティ コンテキストでは、サーバー プリンシパル "SSC 管理サーバ名¥ユーザ名" はデータベース "pvminf" にアクセスできません。

メッセージ 3013、レベル 16、状態 1、サーバー SSC 管理サーバ名¥SSCCMDB、行 1
BACKUP DATABASE が異常終了しています。

または、

メッセージ 262、レベル 14、状態 1、サーバー SSC 管理サーバ名¥SSCCMDB、行 1
BACKUP DATABASE 権限がデータベース 'PVMINF' で拒否されました。

メッセージ 3013、レベル 16、状態 1、サーバー SSC 管理サーバ名¥SSCCMDB、行 1
BACKUP DATABASE が異常終了しています。

【原因・対処方法】

sqlcmd を実行したユーザアカウントが SQL Server に登録されていない、または実行しようとしているデータベースへの操作の権限が、sqlcmd を実行したユーザアカウントに付与されていないことが原因です。

そのため、対処方法としては、データベースへの操作の権限を持つ別のユーザアカウントを使用するか、使用中のユーザアカウントでデータベースへの操作ができるように、SQL Server の管理者権限を持つユーザアカウントを使用して、SQL Server に対して設定を行う必要があります。SQL Server の管理者権限は、デフォルトでは、SQL Server のインスタンスのインストールに使用したユーザアカウントに対して与えられます。

具体的な方法は、以下の通りです。

■データベースへの操作の権限を持つ別のユーザアカウントを使用する場合

ユーザアカウントの設定の変更が必要ない場合は、上記の説明の通り、SQL Server の管理者権限を持つ SQL Server のインストールに使用したユーザアカウントを使用することで、データベースへの操作が可能です。

SSC 管理サーバに SSCMDB インスタンスをインストールしたユーザアカウントでログインして、sqlcmd を実行しなおしてください。

■使用中のユーザアカウントでデータベースへの操作を実行できるようにする場合

SSC 管理サーバに SSCMDB インスタンスをインストールしたユーザアカウントでログインした後、次の実行例のように、使用するユーザアカウントを SQL Server に登録し、十分な実行権を設定してください。下記例では、最上位の権限の sysadmin を設定しています。SQL Server は、SQL Server 2012 の場合の実行例です。

```
sqlcmd -E -S (local)¥SSCMDB
1> CREATE LOGIN [SSC 管理サーバ名¥ユーザ名] FROM WINDOWS
2> GO

1> ALTER SERVER ROLE [sysadmin] ADD MEMBER [SSC 管理サーバ名¥ユーザ名]
2> GO
```

DeploymentManager のデータベースについては、DPMDBI インスタンスに対して実行してください。SQL 文は、上記と同じ内容を実行してください。

```
sqlcmd -E -S (local)¥DPMDBI
```

SQL Server が SQL Server 2008R2 以前の場合は、以下の SQL 文を実行してください。

```
sqlcmd -E -S (local)¥SSCMDB
1> exec master..sp_addsrvrolemember @loginame = N'SSC 管理サーバ名¥アカウント', @rolename = N'sysadmin'
2> GO
```

2.バックアップ等でファイルを出力する際に、出力先に書き込み権限がない

【現象】

以下の実行例のように、sqlcmd を実行したユーザアカウントに、出力先にファイル作成の権限がないことを示すエラーが表示されます。

```
sqlcmd -E -S (local)¥SSCCMDB -d pvminf -Q "backup database pvminf to disk =  
'C:¥temp¥backup_pvm.dat' with init"
```

メッセージ 3201、レベル 16、状態 1、サーバー SSC 管理サーバ名¥SSCCMDB、行 1
バックアップ デバイス 'C:¥temp¥backup_pvm.dat' を開けません。
オペレーティング システム エラー 5 (アクセスが拒否されました)。
メッセージ 3013、レベル 16、状態 1、サーバー SSC 管理サーバ名¥SSCCMDB、行 1
BACKUP DATABASE が異常終了しています。

【原因・対処方法】

ファイルの出力先のフォルダに、sqlcmd を実行したユーザアカウントの書き込み権限がありません。出力先のフォルダに対して、ファイル作成の権限を追加後、再度 sqlcmd を実行してください。